

信州大学医学部附属病院 腎臓内科で実施される  
多施設共同研究についてお知らせいたします。

2020年2月5日

**「血液透析用シャント術後血流の全身の循環動態への影響に関する検討」に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認および神應透析クリニックの倫理審査による施設長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4631
研究課題名	血液透析用シャント術後血流の全身の循環動態への影響に関する検討
所属(診療科等)	腎臓内科
研究責任者(職名)	橋本幸始(助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2022年12月31日
研究の意義、目的	血液透析用シャントの全身への影響を明らかにすることを目的とした研究で、患者さんの将来的な予後改善に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2015年1月1日から2017年12月31日の期間に共同研究機関で血液透析用シャントについて医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	記録媒体により提供を受けます。
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、シャントの血流量と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	信州大学(責任者:橋本幸始)、神應透析クリニック(責任者:神應太郎)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:橋本幸始
問い合わせ先	信州大学(電話:0263-37-2634) 神應透析クリニック(電話:0263-24-0852)

**既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。**

**患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。**

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。